

1 9 9 7 年 の 1 年

年頭にあたって、愚にもつかない文章ですが。

コンピュータ業界はめまぐるしい変化を繰り返しています。1997年の一年を考えてみても、どのような変化を遂げるのか想像がつかないように思われます。実際、年に3回以上のモデルチェンジが行われ、セールスマニュアルのような資料ができたころにはその製品がすべて過去のものになっている状態です。コンピュータを取り巻く環境は、DOS、Windowsの単体構成のものから、LAN、インターネットへと変化し、今あるものが一年後に存在するかは誰にもわからなくなっています。たとえば、dBASE IIIなどで一世を風靡し、データベースでは有名であったボーランドはそのほとんどの製品を身売りしてしまい、システムインテグレーションを行う会社として再起を計っていると聞きますし、現在まだネットワークOSとして確固とした地位にあるNetWareのノベルも、Windows NT、イントラネットの流れの中で影が薄くなっているのも事実です。

このような急激な変化の中で、生き残っていくことは至難のわざになってきていますが、単独では身動きが取れない状況であることも事実ですから、それぞれの分野においてどのようにうまく流れをつかみ、流れに乗るかが、これからメーカーとして位置を確保することになるものと考えます。独自技術で独自性をメインにしてはやっていけない状態です。すべての分野に商品を提供することは、これまではオールラウンドに対応できるとして特長に成り得ましたが、これだけオープン化が進んでしまった状態では、特徴ではあっても特長とはならなくなっています。ハードウェアにしても、ソフトウェアにしてもいろいろなものがあるわけですから、臨機応変にもっともベストなものを選択する、システムインテグレーション的商談対応がこれからはもっと重要になってくるものと考えます。そのためにも、広い技術情報、最新の流れをどのように的確につかむかが必須となるものと考えます。餅屋は餅屋が、これからのコンピュータ業界の一つの流れとなっていると考えます。

8ビット4MHz、メモリ4kB、キャラクタグリーンディスプレイで始まったパソコンが、20年で32(64?)ビット200MHz、メモリ64MB、1280×1024ハイカラーディスプレイにまで性能がアップしています。プログラムを自作して利用する時代から、買って来たアプリケーションを活用するように利用方法も変化しています。パソコンは、コンピュータではなく、パソコンという一つの装置であり、あとしばらくすれば家電品の一つになるものです。どのように変化するかは、この今年のキーワードである「イントラネット」と「インターネット」にかかっているものと考えます。毎年いろいろなことがいわれ、そのようになったこともあれば、まったく予想のつかないようになったこともあります。今年も、いろいろなことがあるように考えられています。しかし、別なところでは、全然変化が無く過ぎていくのかも・・・・・・

(情報誌トピックス)

○ **目録コンピュータ** 12月23日号

特集 コンピュータ顧客満足度調査

→メインフレームからパソコンまでの顧客満足度調査

三菱は、回答数が30件に満たないためランクインはしていないが、オフコン、サーバなどで参考で評価されている。オフコン関連のサービスは57とまずまずであるが、価格の面を中心に評価は厳しい

テクノロジー 保守地獄から開放します

プログラム理解システム

→IPA(情報処理振興事業協会)のC言語用仕様書作成システム

テクニカル 2000年問題の対策費が高騰

修正より新規開発の方が安い from USA

→1997年2000年対策は待った無し

○ **目録エレクトロニクス** 1月6日号

解説 パソコンHDDが5Gバイトを超える

1997年のディスク装置

→パソコン用HDDは3.5インチで5GB、2.5インチで3GBを超える大容量化が目立つが、サーバ用は記録密度の伸びは鈍りはじめている

○ **目録バイブル** 1月号

特集 パソコン再設計への提言

→高機能で低価格が一般的になったパソコンに対して、家庭向きのパソコンとはどのようなものか、新しいアプリケーションとサービスの登場をふまえて、もっと速く、もっと美しくをキーワードにパソコン再設計への提言を特集

トレンド NetscapeがMicrosoftとグループウェアで全面对決へ

→インターネットを標準に各種サーバソフトウェア群とそれに対応したクライアントを新たに投入

レビュー リモコンを機能強化したが家電への道は遠い

→apricotMS540などのようにリモコンを機能強化した製品が発表されたが、全体的には新機能や新技術のインパクトのあるものは乏しい

○ **A S C I I** 1月号

特集 98年：パソコンはこうなる

→これからどんなマシンが出てくるか、8ヶ月後を読む!

CPUからインターフェース、OS、ゲームまで

特集 今すぐほしい、ニューマシン

→形態別マシン選び

企画 見てすぐ分かるWord97日本語版のすべて

→もう次が出るOffice97のうちの日本語ワープロの特集

○ SUPER ASCII 1月号

特集 NT or 95?

→ ついに登場した Windows NT 4.0。これから使うなら NT か 95 か。気になる NT の機能とパフォーマンスについて

特集 明らかになった各社のマルチメディア対応プロセッサ

→ インテルの次期プロセッサはマルチメディア機能 MMX を搭載した Pentium P55C。対抗して登場する各社の CPU

○ ASCII DOS/V 1月号

特集 NT 4.0 でスピード UP!?

→ 32MB のメモリを実装したら Win 95 より速いという NT 4.0。テスト結果は

インストールからベンチマークまでの特集

特集 '97 Office パーフェクトガイド

→ 3種類のオフィスの最新情報

○ DOS/V magazine 1月15日号

特集 1997 PC テクノロジーの全貌

→ 混乱と期待に満ちた新年の幕開けにあたり、97年型のパソコンのスーパーモデルの予想

特集 初春からデジタル三昧

→ 今はやりのデジタルカメラ、カラープリンタの特集

テストラボ 17インチディスプレイの総力比較30種

企画 噂の Windows 95 OS R2 徹底解析

→ プリインストール用に11月にリリースされた新 Win 95 の新機能変更点の特集

既存のユーザはインターネットなどで入手が必要 (一部のみ)